

埼玉県景気動向指数

令和4年(2022年)7月分の概要

令和4年9月30日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数(CI一致指数)は、改善を示している。

2 指数の動き

- 7月のCIは、先行指数：124.4、一致指数：86.7、遅行指数：86.2となった。(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して6.3ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、2.47ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.23ポイント上昇し、6か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して2.3ポイント下降し、6か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.03ポイント上昇し、5か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.53ポイント上昇し、5か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.7ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.14ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.15ポイント上昇し、4か月ぶりの上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C9: 県耐久消費財出荷指数	0.61
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	0.26
C4: 県有効求人倍率(除学卒)	0.22
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C3: 県投資財出荷指数	-1.06
C1: 県生産指数(製造工業)	-0.98
C8: 県生産財出荷指数	-0.86
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.22
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.11
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.10

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

